

CSOネットワーク 「中学・高校のためのSDGs教育デザイン」 〜食品ロス編〜





一般財団法人CSOネットワーク











CSOネットワークは 「日常の生活から学ぶSDGs」 をご提案いたします



コンビニやスーパ ーでは売れ残らな いような工夫をし ているのかな

Ø



どのような課題があるかを発見し、背景を考える





お父さんやお母さんは 無駄にしないよう、ど んな工夫をしているの かな



世界では食べ物は足 りているのか、余っ ているのか、どっち なんだろう

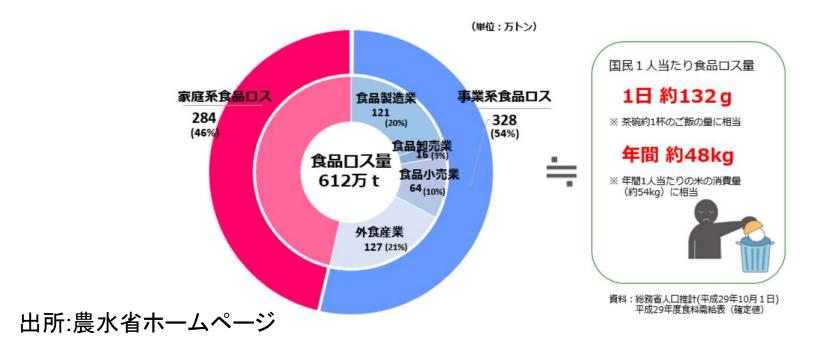




「食品ロスから学ぶSDGs」

自分で買ったものだから、捨ててもいい?

捨てた食品はどうなるのだろうか。世界の食糧事情との関係はどうなっているのか。 どんな食品ロスがあり、課題は何か、SDGsとの関係から学ぶ。 生徒それぞれの体験・学習段階に沿って多様な展開が可能。



©CSO Network Japan All Rights Reserved.

「食品ロスから学ぶSDGs」



目的

- 「自分の行動」から考える
- メーカー、販売店、NGOなどの多様な主体の取組みを知る
- 地域や世界に視野を広げ、問題を学び、解決を考える

学びの形

- 身近な問題としてSDGsを学ぶ
- 多角的な視点を知る
- 自分事として学ぶ





授業進行の例

1. 展開例を選んで授業(1つあるいは複数)

生活への影響

自分の行動との関わり

家族の行動との関わり

環境・社会への影響

地域の暮らし・経済

世界の食糧事情

…など

2. 生徒からの話題提供に沿って授業

何が起きたか

あなたはどうしたか

何ができるか

- 3. どんな社会であってほしいか
- 4. 子どもたちへのメッセージ ~2030年以降の世界に向けてどう行動するか~
 - ※一例であり柔軟に変更可能です





CSOネットワーク「中学・高校のためのSDGs教育デザイン」についての詳細、ご相談は以下へお問合せください。

【お問合せ】

一般財団法人CSOネットワーク

派遣講師一覧:https://www.csonj.org/about/lecturer

電話: 03-3202-8188

Mail: office@csonj.org